

北薩教育事務所だより

北薩の輝き

令和7年度 第1号 令和7年5月1日発行
北薩地域振興局第2庁舎（川薩保健所内）
所在地：薩摩川内市隈之城町 228-1
電話：0996-20-8771（総務課）
FAX：0996-25-3095

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

～「本気の心」～

北薩教育事務所 所長 大迫 勝則

北薩教育事務所長の私です。令和7年度の始まりにあたり、皆さまと共に歩む一年の抱負をお伝えしたいと思います。今年度、私が特に大切にしたいと考えているのが、「本気の心」です。

私たち教職員は、子供たちが未来をたくましく生き抜く力——すなわち「生きる力」を育むという使命を担っています。日々の教育実践の中で、それぞれが直面する課題や状況は異なりますが、目の前の子供たちを思う気持ちは共通していると信じています。

私は、この日々の教育の営みを支えているのが、「本気の心」だと考えています。

「本気の心」とは、子供たちのために自ら考え、学び、行動しようとする意志であり、困難の中でも前を向き続けようとする力です。教職員一人一人がこの心をもって歩み続けることで、確かな教育が育まれていきます。

たとえば、教育基本法では、我々日本国民は、個人の尊厳を重んじ、世界の平和と人類の福祉の向上を願い、真理と正義を希求する姿勢を大切にすると謳われています。

この大きな理念の実現に向けて、私たちは子供たちと真摯に向き合いながら、それぞれの持ち場で工夫と挑戦を続けています。

近年、教育の現場を取り巻く環境は一層厳しさを増し、外部からの多様な声や期待が寄せられる中で、迷いや疲れを感じることもあるかもしれません。

それでも、「子供たちの笑顔を支えたい」「成長の瞬間に立ち会いたい」と願う教職員の強い思いがあれば、どんな小さな一歩であっても、確実に前進する力になります。

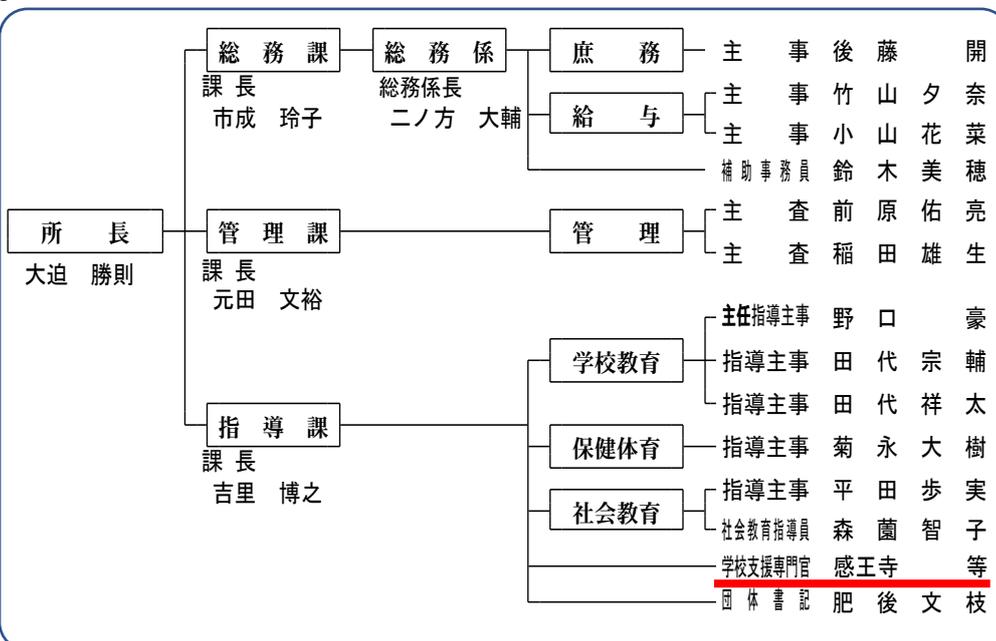
また、「本気の心」は、専門性を磨く原動力となり、自らの成長を促し、互いに助け合いながらチームとして力を発揮するための基盤にもなります。

そして、そうした私たちの姿勢は、子供たちにとって何よりの学びとなり、生きる力の種をまくことになると思います。

人生には、思いがけない困難や課題がつきものです。しかし、そのようなときこそ、「子供たちのために」という思いを胸に、共に支え合い、乗り越えていきましょう。

皆さまとともに、「本気の心」で歩む一年が、充実したものとなりますようお願いしております。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

北薩教育事務所機構図 ～ 学校支援専門官が配置されました ～



学校支援専門官の業務内容

学校や市町教育委員会の抱える解決や対応が困難な事案について、県内8名の学校支援専門官が協働しサポートします。

ただし、事案解決の主体者ではなく、アドバイスをもとに判断するのは市町教育委員会や学校となります。

また、市町教育委員会の依頼により各学校の校長の個別支援に当たることもあります。

転入职員紹介

～ よろしくお祈りします ～



北薩地区の教職員の給与・旅費が正しく支払われるよう頑張ります。

(いちなり れいこ：県立志布志高等学校 事務長より)

児童生徒一人一人が自己実現できるよう5市町教育委員会と連携を図ってまいります。

(よしざと ひろゆき：奄美市立朝日小学校 校長より)

子供たちの学力向上のため、まず、私自身が精一杯勉強(リスキリング)していきます。

(のぐち ごお：かごしま県立中央センター 主幹兼学習情報係長より)

13年振りの北薩地区での勤務となり嬉しく思っています。思いきりやります！

(きくなが だいき：鹿屋市立細山田中学校 教頭より)

行政の仕事は初めてです。北薩地区のために一生懸命頑張りたいと思います。

(たけやま ゆうな：楠峰高等学校 事務主事より)

子供たちの幸せを願いながら、学校や市町教育委員会の支援につながるよう努力します。

(かんのうじ ひとし：薩摩川内市立川内北中学校 校長より)

北薩地区の子供たちのために、微力ですが精一杯頑張りたいと思います。

(ひらた あゆみ：日置市教育委員会学校教育課 参事兼指導主事より)

慣れないことが多く、御迷惑をおかけしますが、北薩地区のために、精一杯頑張ります。

(いなだ ゆうせい：甲南高等学校 事務主事より)

北薩地区のため精一杯頑張りますので、よろしくお祈りいたします。

(おやま かな：県教育庁学校施設課 主事より)

令和7年度「北薩の教育」推進プラン

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育
「生きる力の確実な育成と信頼される学校づくり」

校種	学 校 数		計
	川薩地区	出水地区	
公立幼稚園	8	6	14
小 学 校	29	27	56
中 学 校	11	14	25
義務教育学校	1	1	2
高 等 学 校	4	5	9
特別支援学校	0	1	1
大 学	1	0	1

基本方針：「教育」、「協育」、「郷育」

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ともに未来を創るための資質・能力を育む「教育」の充実
- 2 学校・家庭・地域社会が特色を生かした教育を推進するとともに、三者が連携した「協育」の充実
- 3 北薩のよき伝統と教育風土を活用し、故郷(ふるさと)を学び、故郷(ふるさと)に学ぶ「郷育」の推進

地区施策

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	II 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	III 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 心豊かな児童生徒の育成 ・ 授業をとおした指導力の向上(考え、議論する道徳) ○ 生徒指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全教職員による組織的な指導体制の確立 ・ 命の教育、豊かな人間関係づくりの推進 ○ 人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の人権意識の高揚を図る研修の充実 ・ 人権教育の視点に立った教育活動の充実 ○ 体験活動の充実 ○ 子どもの読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書活動の充実(「1日20分読書運動」の展開) ○ 食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」や学校給食週間での地産地消の取組推進 ○ 体力・運動能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科体育及び教科外体育の充実 ・ 適切な部活動地域展開促進 ○ 健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校保健の充実 ・ 健康・安全な学校環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ P D C A サイクルに基づいた授業改善(「北薩の授業づくり3ポイント」)を基にした「主体的・対話的で深い学び」の実現 ・ 学力向上対策(「学習者主体の授業」実現プロジェクト)の計画的実施 ・ 幼・小・中・高の密接な連携 ○ 特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人のニーズに応じた支援の充実 ・ 学校における支援体制の充実 ○ キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校からのキャリア教育の推進 ○ 幼児教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた取組の推進 ○ 郷土教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土に根ざした教育活動の一層の充実 ○ 教育の情報化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報教育の充実 ○ 国際理解教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル化に対応した英語教育の充実 ○ 消費者教育の充実 ○ 社会の変化に対応した教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開かれた学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価の実施と公表 ・ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の内容の工夫と充実 ○ 学校運営の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理職の資質向上 ・ 数値目標設定による学校経営の改善 ・ 合同計画訪問をとおした学校経営の支援 ○ へき地・小規模校教育の振興 ○ 教職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初任研修・教職経験者研修の充実 ・ 研究協力校・実践研究推進校等への支援 ○ 安全・安心な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校安全体制の充実 ・ 危機管理能力の育成 ○ 学校事務の適性化・福利厚生 ○ 学校事務の適正な執行と効率化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校事務の共同実施の充実 ○ 教職員の人事管理と資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員研修の充実と学校管理の適正化(教職員の勤務規律の厳正確保、学校における業務改善の推進)

IV 地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進

- 地域を支える次世代の人づくり
 - ・ 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進
 - ・ 地域と学校が連携協働するための体制づくりの推進
- 地域ぐるみの安全・安心な環境づくり
 - ・ 登下校、帰宅後の安全体制の整備
- 家庭教育支援の充実

V 生涯を通して学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興

- 生涯学習環境の充実
- 生涯スポーツの推進
- 文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実
- 競技スポーツの推進
- 地域文化の継承・発展と地域づくりへの活用、文化財の保存・活用

不祥事根絶！

【キーワード】
自分事から
自分たち事へ
同僚性(互いに声掛け、相談しやすい雰囲気づくり)を育む。

教職員一人一人が、児童生徒を守り導く立場にあることを強く意識し、「不祥事を絶対に起こさない！」という固い決意をもって行動しましょう。

信頼される教職員・学校を目指して

- 自身の言動や行動を振り返り見つめ直すことで、教職公務員としてのモラルやあるべき教員像について考えよう。
- 他人事ではなく自分たちの事と捉え、一緒に考えよう。



「信頼される教職員・学校を目指して」
(R7年4月改訂版)をご覧ください。